

2019年3月期  
第1四半期決算説明

プラマテルズ 株式会社  
(証券コード 2714)

# 目次

1. プラマテルズ株式会社の概要
2. プラマテルズ株式会社の歩み
3. コア・コンピタンス
4. 販売先業界別売上高構成比率
5. 取扱商材別連結売上高増減
6. 国内拠点
7. 今後の海外戦略
8. 国内・海外拠点の売上高の推移
9. 2019年3月期第1四半期連結損益計算書
10. 2019年3月期第1四半期連結貸借対照表
11. 2019年3月期連結業績予想

# 1. プラマテルズ株式会社の概要

**設立** 昭和27年3月

**資本金** 7.93億円

**従業員** ・グループ合計 234名  
・単体人数合計 88名

\* 2018年6月末

## 事業内容

プラスチック原材料の販売  
プラスチック製品の製造・販売  
プラスチック関連機器の販売

**事業規模** (2019年3月期1Q実績)

[連結] 売上高 159億円  
経常利益 3.02億円

## 関連会社

[国内]

株式会社 富士松 (大阪)

・事業内容:プラスチック原材料 製品企画・販売・開発

フィルタレン 株式会社 (埼玉)

・事業内容:焼結多孔体(プラスチックフィルター)の製造販売

[海外]

中国／香港・深圳

上海—(天津分公司・合肥弁事処)

大連

台湾／台中

フィリピン／マニラ

タイ／バンコク

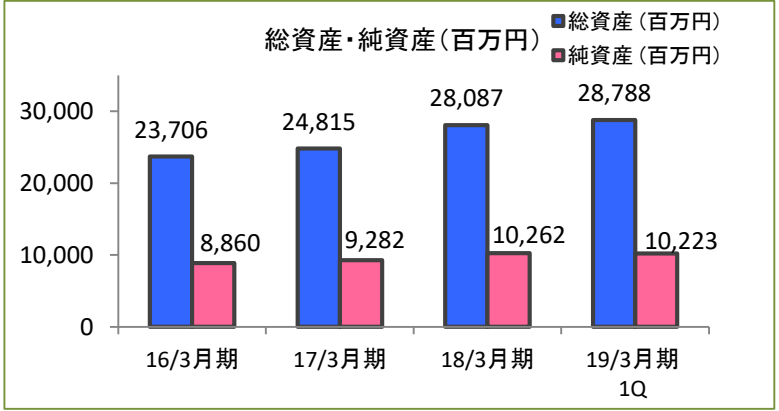
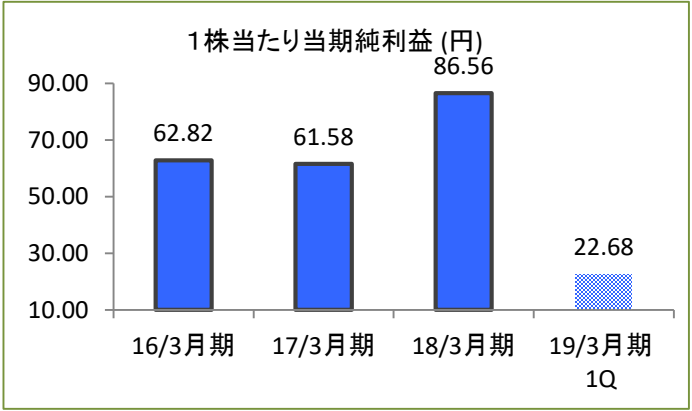
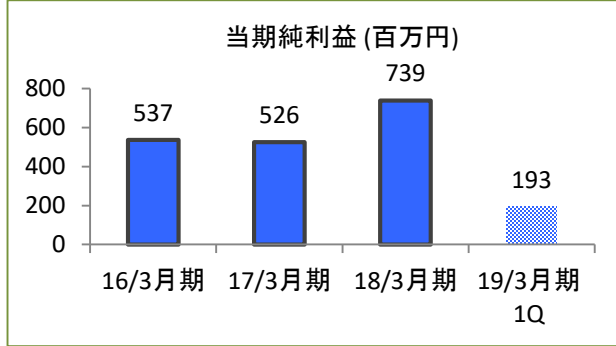
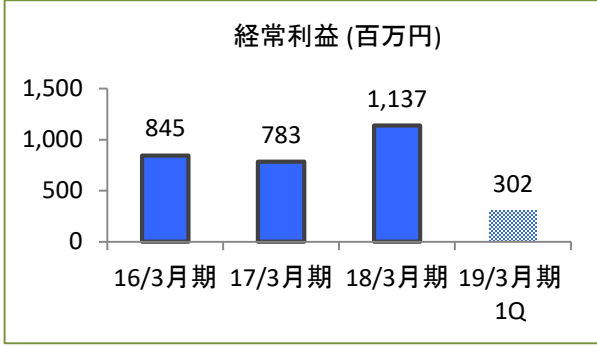
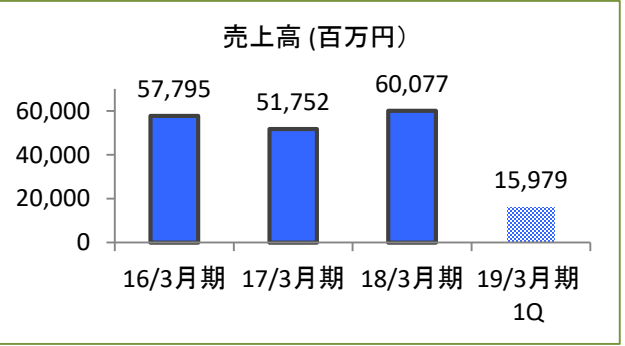
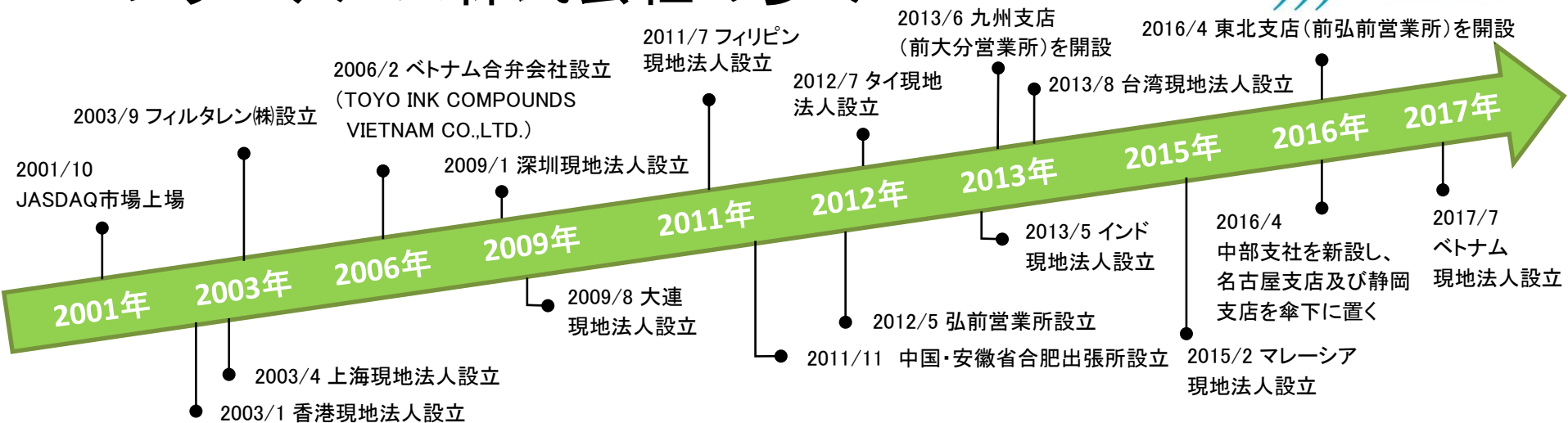
インド／プネー

マレーシア／クアラルンプール

ベトナム／ホーチミン

東洋インキコンパウンズベトナム

# 2. プラマテルズ株式会社の歩み



# 3. コア・コンピタンス

最もQCDに厳しい「日本の優良企業と継続的に取引」するために合成樹脂専門商社として

1. 合成樹脂原料に関する「高い専門性」
2. 「提案力」と「ネットワーク力」
3. 顧客とのコミュニケーションを高め、「少量多品種即納体制」の構築

## 仕入

★友好的互恵関係にある  
重点仕入先とのタイアップ

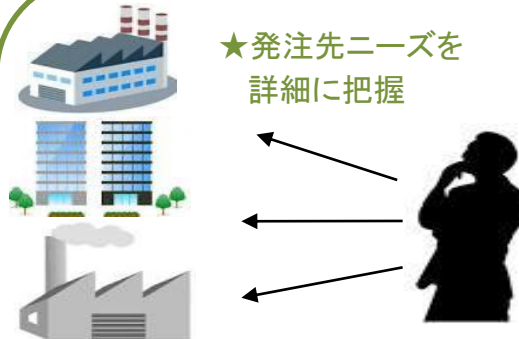


★拡販方法等に関する情報  
提供を行い、仕入先との信頼  
関係構築



## 在庫管理／物流

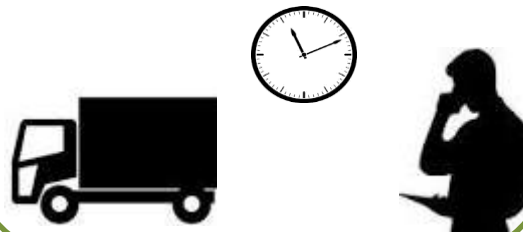
★発注先ニーズを  
詳細に把握



★最小限の在庫で少量  
多品種対応

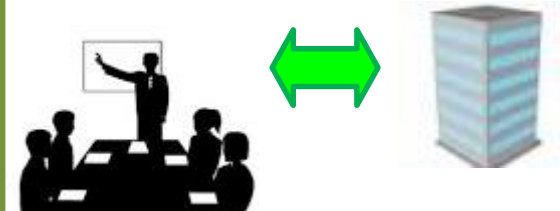


★急な要望にも対応が  
出来る即納体制の確立



## 販売

★原材料メーカーと販売先を  
繋げる高い提案営業力

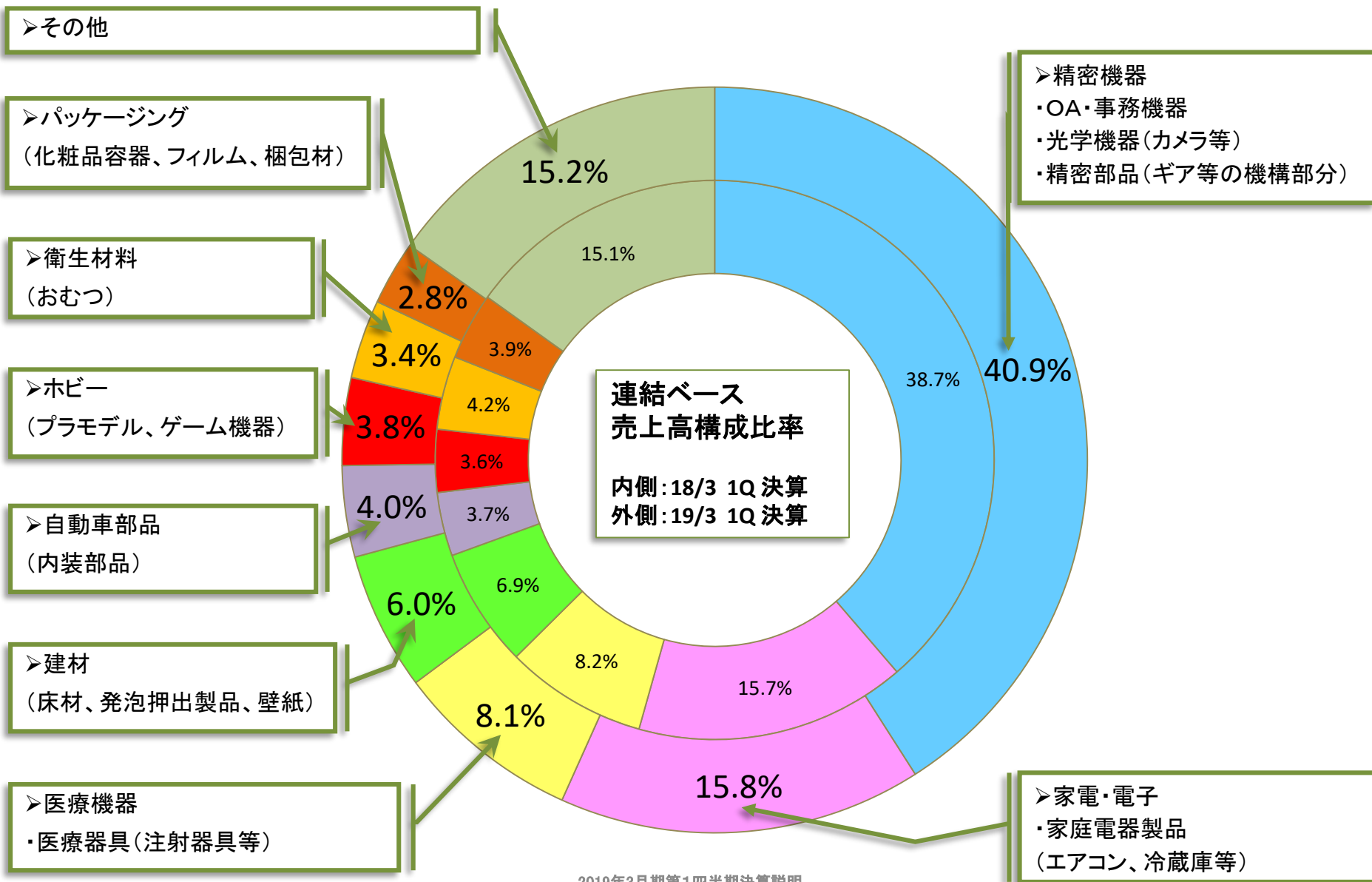


★技術の目利き、専門知識、  
マーケティング力・仲介能力



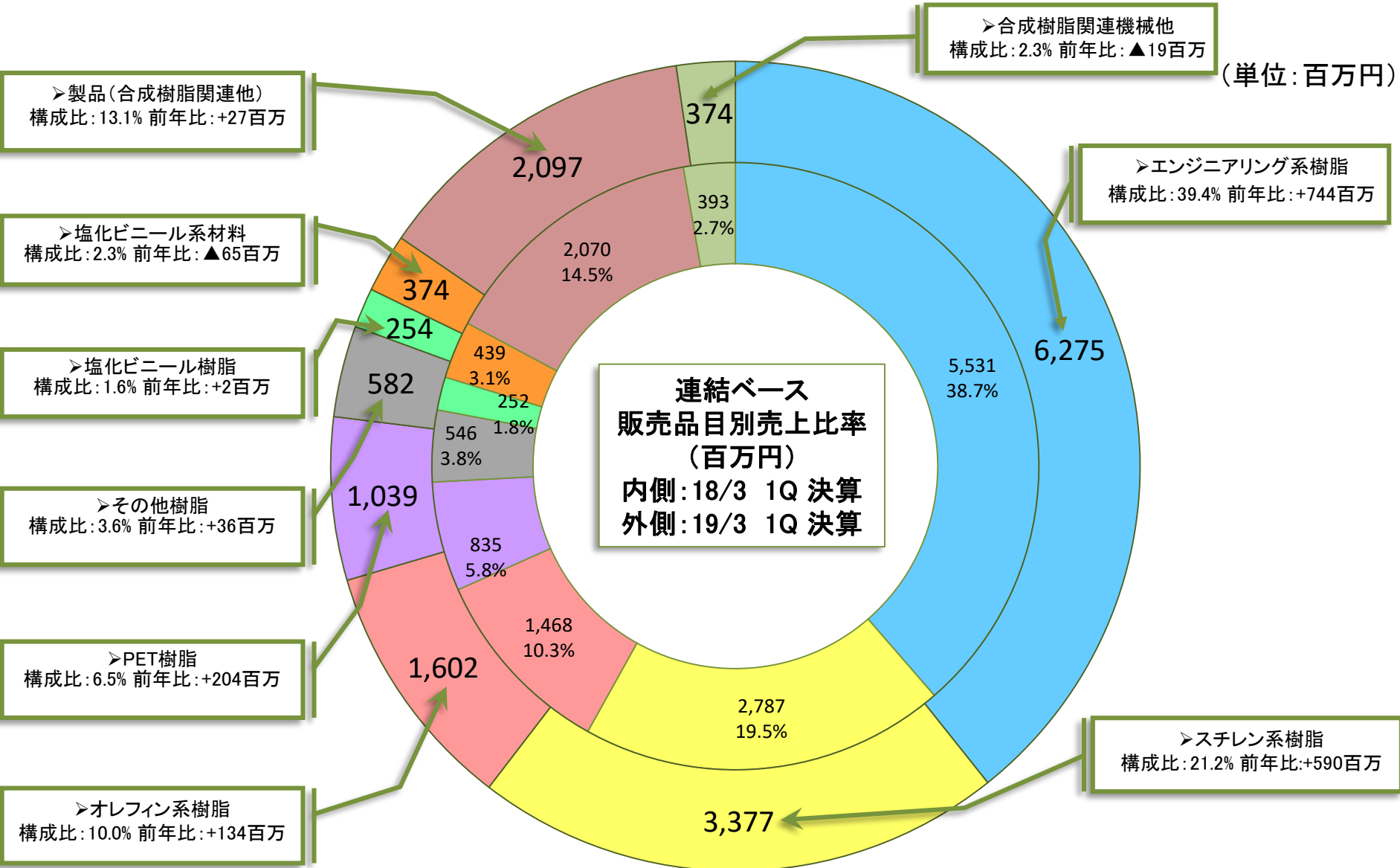
特  
長  
・  
強  
み

# 4. 当社の販売先業界別売上高構成比率



# 5. 取扱商材別連結売上高増減

(単位: 百万円)



## 6. 国内拠点

顧客密着型の営業を徹底、ともに成長をはかる。

- 国内拠点 : 東京本社  
大阪支社  
中部支社<名古屋支店、静岡支店>  
九州支店(大分)、東北支店(弘前)
- 国内子会社: 株式会社富士松(大阪府)  
フィルタレン株式会社(埼玉県)

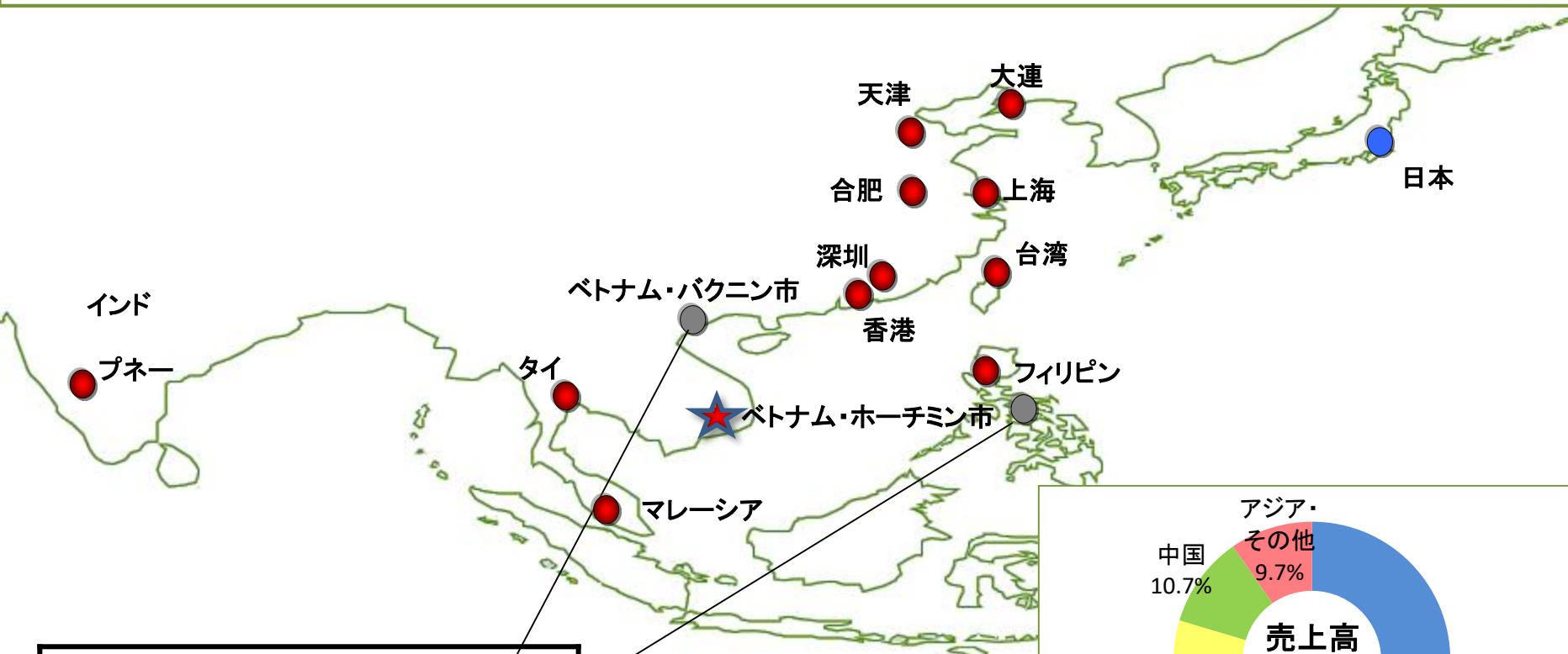




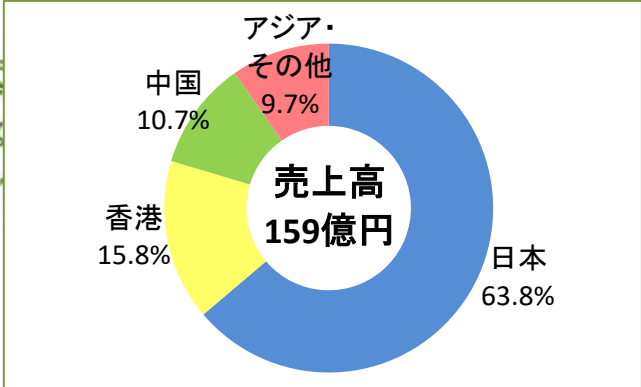
# 7. 今後の海外戦略

## ＜海外拠点の整備方針＞

インド・東南アジアを中心とした世界的な人口の増加、及び生活水準の向上による消費の増加で、消費材・耐久消費材の素材である合成樹脂の需要は増加、市場も拡大傾向にある。このような状況下で当社は、海外拠点整備の重点エリアを中国のみならず広くアジアに展開し、変化する顧客ニーズを確実に捉える体制を構築し、更なる成長を目指すべく、各拠点の強化に努めている。更にアセアン経済共同体発足の機運に合わせ、2017年7月にベトナム・ホーチミン市に当社100%出資の現地法人を設立し、日本国内及びベトナムを中心としたアセアン地域でのビジネス展開の連携強化を図る。



海外コンバウンド工場への出資  
TOYO INK COMPOUNDS VIETNAM CO.,LTD.  
ベトナム 20%出資  
TOYO INK COMPOUNDS CORPORATION  
フィリピン 14%出資



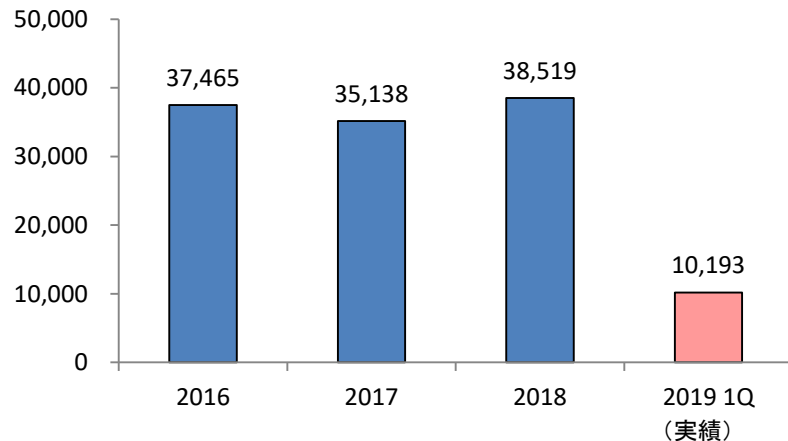
2019年3月期第1四半期決算説明

## 8. 国内海外拠点の売上高の推移

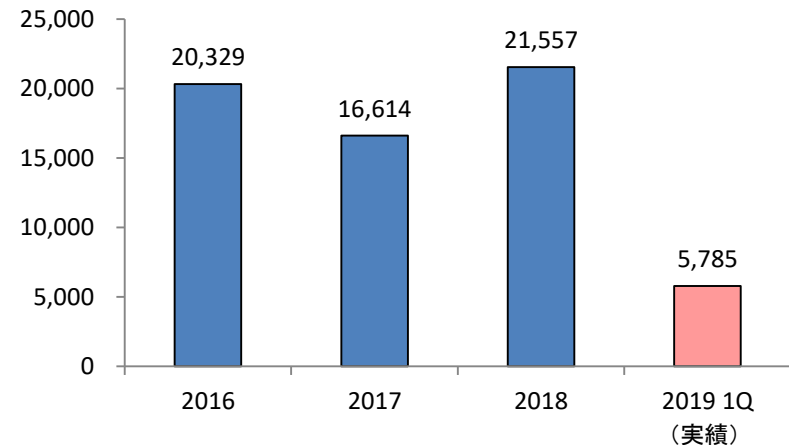
国内売上高 対前年同期比 +6.8%      海外売上高 対前年同期比 +21.0%  
海外売上高比率 2019/3月期1Q 36.2% (2018/3月期1Q 33.4%)

【単位】金額:百万円

<国内売上>



<海外売上>



# 9. 2019年3月期第1四半期 連結損益計算書



	18/3 第1四半期		19/3 第1四半期			
	金額	売上高比	金額	売上高比	増減額	前年同期比
売上高	14,326	100.0%	15,979	100.0%	+1,652	11.5%
うち海外売上高	4,781	33.4%	5,785	36.2%	+1,004	21.0%
売上総利益	946	6.6%	1,006	6.3%	+60	6.4%
営業利益	300	2.1%	290	1.8%	▲9	-3.3%
経常利益	289	2.0%	302	1.9%	+12	4.2%
当期純利益	191	1.3%	193	1.2%	+2	1.4%

# 10. 2019年3月期第1四半期 連結貸借対照表

		18/3月期		19/3月期 第1四半期		
		金額	構成比	金額	構成比	増減額
流動資産	現金及び預金	24,798	88.3%	25,467	88.5%	668
	売上債権	2,981	10.6%	3,236	11.2%	254
	たな卸資産	18,697	66.6%	18,936	65.8%	238
		2,590	9.2%	2,794	9.7%	203
固定資産	投資その他の資産	3,289	11.7%	3,321	11.5%	32
		2,878	10.2%	2,843	9.9%	▲ 34
資産合計		28,087	100.0%	28,788	100.0%	701
流動負債	買掛債務	16,404	58.4%	17,012	59.1%	608
	短期借入金	11,805	42.0%	12,020	41.8%	215
	1年内返済予定の長期借入金	3,557	12.7%	4,002	13.9%	445
		391	1.4%	425	1.5%	34
	未払法人税等	190	0.7%	85	0.3%	▲ 104
固定負債	長期借入金	1,421	5.1%	1,552	5.4%	131
		432	1.5%	498	1.7%	66
負債合計		17,825	63.5%	18,565	64.5%	740
純資産	株主資本	10,262	36.5%	10,223	35.5%	▲ 38
		8,669	30.9%	8,761	30.4%	91
負債・純資産合計		28,087	100.0%	28,788	100.0%	701

流動比率 149.7%  
(18/3月期末 151.7%)

自己資本比率 35.5%  
(18/3月期末 36.5%)

【単位】金額：百万円

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正』等の適用

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正』（企業会計基準第28号平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る貸借対照表は遡及修正しております。

# 11. 2019年3月期 連結業績予想

## 【取組方針】

プラスチック原料ビジネスはアジアを中心として海外市場の成長継続が見込まれる。当社の重要顧客企業は生産拠点をアジア全体に拡大しており、当社も海外拠点の重点エリアを中国のみならずアジアに展開し、変化する顧客ニーズを的確に捉えていく。

【単位】金額：百万円

	18/3月期 (実績)		19/3月期			
	金額	売上高比	(1Q期実績)		(通期予想)	
			金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	60,077	100.0%	15,979	100.0%	62,000	100.0%
営業利益	1,200	2.0%	290	1.8%	1,100	1.8%
経常利益	1,137	1.9%	302	1.9%	1,050	1.7%
当期純利益	739	1.2%	193	1.2%	700	1.1%
一株当たり 当期純利益	86.56	-	22.68	-	81.89	-